

## 原子未来戦 (1939)

DESTINATION SATURN  
BUCK ROGERSメディア 映画  
ジャンル SF  
製作国 アメリカ  
色彩 B&W  
時間 90分  
初公開日 1955/07/12  
公開情報 昭映

## 【解説】

コミック・ヒーロー、バック・ロジャースの連続活劇全12編を90分に短縮編集したもののだが、意外につながりよくまとまっている。助手の少年バディと共に、1938年に飛行船旅行に出たバックは遭難するが、モーガン博士考案の仮死ガスで生命を保ち、2444年キラール・キング独裁下の地球の秘密都市パトロール隊に発見救助される。そして、都市のレジスタンス活動に参加。土星人の協力を取りつけに出かけ、敵に拘束されたりもするが、バディも大活躍して、見事、地球をキングの支配から解放する。重力ベルトで垂直移動するシーンがケッ作（ワイヤーがよく見える）で、キングが駆使する洗脳ヘルメットはなんだか既視感ありありだ。土星のいいモンの王族がモンゴロイドというのも、当時としてはフェアな設定で嬉しい。セットのちゃちさは「フレッシュ・ゴードン」を越えているけれど、元祖スペース・オペラとしてファン必見の珍作だ。バック・ロジャースものとしてはアフター「スター・ウォーズ」時代に、TVシリーズ「キャプテン・ロジャース」（パイロット版が「25世紀の宇宙戦士キャプテン・ロジャース」）が製作されている。

## 【クレジット】

監督	フォード・ビーブ	Ford Beebe	
	ソウル・A・グッドカインド	Saul A. Goodkind	
原作	フィル・ノーラン	Phil Nowlan	
脚本	ノーマン・S・ホール	Norman S. Hall	
	レイ・トランペ	Ray Trampe	
撮影	ジェローム・アッシュ	Jerome Ash	
出演	ラリー・バスター・クラブ	Larry 'Buster' Crabbe	バック・ロジャース
	コンスタンス・ムーア	Constance Moore	ウィルマ・ディアリング
	C・モンターギュ・ショウ	C. Montague Shaw	ヒューア博士
	ジャッキー・モラン	Jackie Moran	
	アンソニー・ワード	Anthony Warde	キラール・カーン
	ヘンリー・ブランドン	Henry Brandon	